

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		選択	2	4	後期 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
田村 正人	B308	masato.tamura	水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;            学生が精神保健福祉援助実習で得た具体的な体験や援助活動を、専門的知識及び技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養することを目的とする。</p> <p>&lt;概要&gt;            ディスカッションやスーパービジョンを通して実習体験の普遍化を図り、実習記録や実習体験に基づいた自身の課題の整理をして実習報告書の作成を行い、実習報告会で報告を行う。</p>				
学習上の助言	実習での自己評価をもとにして振り返りを行い、実習報告書作成と実習報告会の準備を行うため、各自が取り組んだ実習内容について実習記録等を整理しておくこと。				
教科書	新 精神保健福祉士養成講座 9 精神保健福祉援助実習指導・実習/編：日本精神保健福祉士養成校協会/中央法規出版。学外実習の手引き (学内発行)。				
参考書	特になし。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神保健援助実習での体験、気づきを基に、実習報告書を作成することができる。			HSU(1)(2)、WP(1)(2)	
②	実習報告会でのプレゼンのための資料を作成することができる。			WP(1)(2)(6)	
③	ソーシャルワークの知識・技術・価値について実習報告書に基づいた実習報告を行う。			WP(1)(2)(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション (指導の進め方、評価についての説明) と、実習後指導の意義について学ぶ	講義	学外実習の手引きの精読 実習日誌の精読と整理	4	
2	実習内容についての達成度の自己評価の振り返りを行う。	講義・指導	実習評価表の項目チェックを行う	4	
3	実習内容についての達成度の自己評価の振り返りに対する個別指導①を行う。	指導	自己評価の振り返りを行う。	4	
4				4	
5				4	
6	実習日誌や実習体験を踏まえた課題の整理と実習総括の報告書の作成指導①を行う。	指導	実習評価表や自己評価表等の振り返りを行う。	4	
7		指導		4	
8		指導		4	
9		指導		4	
10		指導		4	
11		指導		4	
12	実習報告会の資料を作成する。	指導	プレゼンへ向けた資料作成等の準備を行う。	4	
13		指導		4	
14	実習の評価全体総括会としての実習報告会を行う。	成果発表		4	
15	今後の課題についてまとめ、考察する。	講義・演習	実習報告会の評価を振り返る	4	
試	/				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	0	0	100	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	0	10	10
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	5	5
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	40	40
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	5	5
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	指導に対する取り組み状況、実習報告書、実習報告会資料、実習報告会におけるプレゼンの達成度等について評価する。				個別に評価をフィードバックする。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対面授業で実施するが、大学が公表している感染対策及び教員が示す方法を遵守すること。</li> <li>・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によっては Teams を使った同時双方向型授業もあり得る。</li> <li>・ Teams を使った同時双方向型授業になった場合は、授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。</li> </ul>							